

† 主の平安

信徒会館の整備工事が終了し、新しい各部屋での活動が始動しています。これまで日曜日のミサ後は締め切りとなっていた事務室が開放されて、転入転出届けの手続きなど、色々な活動に使えるオープンスペースになりました。2階倉庫もエアコンが取り付けられ、多目的室に生まれ変わりました。今後、立川教会の活動がより活発になっていくでしょう。

8月半ばからは聖堂との間の渡り廊下工事が始まり、これが完成すれば、雨天でも濡れずに聖堂との行き来ができるようになります。

先回の委員会では、日隈先生のデザイン画を見ながら話し合いました。今の聖堂は祭壇前の大きな丸い照明器具や、脇に聖櫃があることなどにより、皆の意識が祭壇に集中できないのではないかと、委員会では考えています。改善するために、照明器具を外し、聖櫃と十字架を中心に置きます。十字架後方の壁は聖櫃に入っている”青”にする案が検討されています。

これからも、信徒ホールでの説明、デザイン画の貼り出しなどで、皆様にイメージを共有していただけるように努めます。疑問やご意見などいつでも承ります。どんどんお寄せください。皆様とご一緒に、祈りの場として相応しい聖堂改修ができますように！



お知らせ

①【本日の典礼】年間第19主日ミサ / 被災地のための祈り

◆信仰宣言：ニケア・コンスタンチノーブル信条

◆聖歌（17時／8時）

入 祭	カ 1 3	主こそわがほまれ
答 唱	典 1 2 8①②③	主を仰ぎみて
アレルヤ唱	聖書と典礼	
閉 祭	カ 6 2 1	あめのきさき

※10時ミサと13時スペイン語ミサは、平和旬間行事にともない 中止します。

年間第19主日ミサは、11日（土）17時または12日（日）8時に参加してください。

②【本日の活動】

◆福島やさい畑は中止です。（※⑦参照）

③【今週、来週の予定】

8月12日（日）18：30 平和を願うミサ
（主司式：菊地功東京大司教）

15日（水）17：00 聖母被昇天ミサ

※今年ミサ後の納涼会を中止します。

18日（土）14：00 建設委員会

17：00 年間第20主日ミサ

続<=>

19日(日) 8:00 年間第20主日ミサ
10:00 年間第20主日ミサ/聖ピオ10世記念
19日(日)~21日(火) 中高生キャンプ/立川教会
20日(月)~渡り廊下新設工事(9月末まで)

④【「平和旬間2018」のお知らせ(平和旬間準備委員会より)】

◇今年の平和旬間は、8月6日(日)より15日(水)まで、多摩北宣教協力体の担当で行われます。立川教会でも12日(日)18時30分より菊地功東京大司教司式の「平和を願うミサ」が捧げられる他、様々な催しがあります。詳細はチラシをご覧ください。

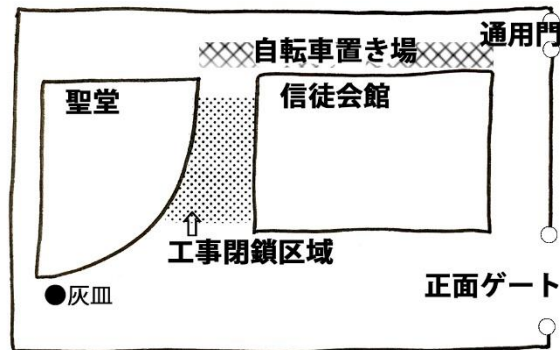
⑤【8月の「福島やさい畑」支援の中止について(被災地とともに歩む小さな手の会より)】

◇8月12日(日)に予定しておりました「福島やさい畑」支援を中止いたします(平和旬間行事と重なるため)。桃、トウモロコシなどを楽しみにしていただいていた皆さまには、大変申し訳ございません。9月は通常通り開催しますので、引き続き皆さまのご協力をお願い申し上げます。

⑥【渡り廊下工事に伴うお願い(施設管理委員会より)】

◆1. 工事期間 8月20日~9月末日予定

工事期間中は、工事の実施にかかわらず、教会敷地内に、関係車両が出入りしたり、機材等が置かれます。通行には十分お気をつけください。



2. 自動車、自転車の動線、駐車スペースについて

自動車 聖堂と信徒会館の間に渡り廊下が設置されます。今後はそちらへの駐車はもちろん車両の進入もできませんので、車の方向転換などお気をつけください。

自転車 駐輪スペースは、信徒会館の北側になります。正面ゲートから駐輪スペースには行けませんので、必ず通用門からお入りください。信徒会館北側に壁に寄せるように手前から駐輪してください。その後、正面へ回り信徒会館南側通路を通して聖堂にお入りください。工事期間中は駐輪スペースから聖堂まで直接行くことが出来ません。なお、工事終了後も、駐輪までの動線は変わりません。「自転車は通用門から」を徹底しましょう(工事後は駐輪スペースから聖堂へ直接移動できます)。

歩行者 正面ゲートから入り、信徒会館南側のテラス通路を通して聖堂にお越しください。

3. 灰皿の移動

灰皿は、聖堂南側に移動しました。

⑦【今後の予定】

8月26日(日) 運営委員会(12時~/第3会議室)

【◆印:新しいお知らせ(訂正・追加を含む) ◇印:既報】